

注意事項

1 試験開始時刻 時 分

2 試験科目数別終了時刻

科目数	1科目	2科目	3科目
終了時刻	時 分	時 分	時 分

3 試験科目別の問題番号ごとの解答数及び試験問題ページ

科目	問題番号ごとの解答数					試験問題ページ
	第1問	第2問	第3問	第4問	第5問	
電気通信技術の基礎	4	5	4	4	5	B-1~6
端末設備の接続のための技術及び理論	5	5	5	5	—	B-7~10
端末設備の接続に関する法規	5	5	5	5	—	B-11~14

4 受験番号等の記入とマークの仕方

- (1) マークシート(解答用紙)にあなたの受験番号、生年月日及び氏名をそれぞれ該当枠に記入してください。
- (2) 受験番号及び生年月日に該当する箇所を、それぞれマークしてください。
- (3) 生年月日の欄は、年号をマークし、生年月日に1桁の数字がある場合、十の位の桁の「0」もマークしてください。

【記入例】 受験番号 03B9211234

生年月日 平成3年4月5日

受 験 番 号									
0	3	B	9	2	1	1	2	3	4
●○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
①	①	●	①	①	●	●	①	①	①
②	②	●	②	②	●	●	②	②	②
●	○	○	③	③	③	●	③	③	③
④	④	④	④	④	④	④	④	④	●
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	●	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨

生 年 月 日									
年 号	0	3	0	4	0	5	年	月	日
●○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和 (R)	①	①	①	①	①	①	①	①	①
平成	②	②	②	②	②	②	②	②	②
昭和 (S)	③	③	③	③	③	③	③	③	③
④	④	④	④	④	④	④	④	④	④
⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	⑨

5 答案作成上の注意

- (1) 解答は、別に配付するマークシート(解答用紙)の該当欄の正解として選んだ番号マーク枠を、黒の鉛筆(HB又はB)で濃く塗りつぶしてください。
 - ① ボールペン、万年筆などでマークした場合は、採点されませんので、使用しないでください。
 - ② 一つの問いに対する解答は一つだけです。二つ以上マークした場合、その問いについては採点されません。
 - ③ マークを訂正する場合は、プラスチック消しゴムで完全に消してください。
- (2) 免除の科目がある場合は、その科目欄は記入しないでください。
- (3) 試験問題についての特記事項は、裏表紙に表記してあります。

6 合格点及び問題に対する配点

- (1) 各科目の満点は100点で、合格点は60点以上です。
- (2) 各問題の配点は、設問文の末尾に記載してあります。

マークシート(解答用紙)は、絶対に折り曲げたり、汚したりしないでください。

次ページ以降は試験問題です。試験開始の合図があるまで、開かないでください。

受験番号 (控え)									
--------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(今後の問い合わせなどに必要になります。)

正答の公表は 月 日 時以降の予定です。
 可否の検索は 月 日 時以降 possible の予定です。

電気通信技術の基礎

第1問 次の各文章の 内に、それぞれの の解答群の中から最も適したものを選び、その番号を記せ。(小計20点)

- (1) 図1に示す回路において、抵抗 R_2 に4アンペアの電流が流れているとき、この回路に接続されている電池Eの電圧は、(ア) ボルトである。ただし、電池の内部抵抗は無視するものとする。(5点)

- ① 24 ② 36 ③ 42

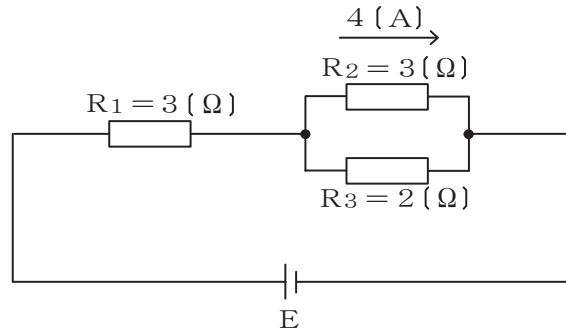


図1

- (2) 図2に示す回路において、端子a-b間に45ボルトの交流電圧を加えたとき、回路に流れる電流は、(イ) アンペアである。(5点)

- ① 3 ② 5 ③ 9

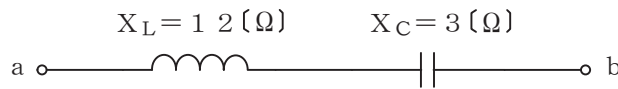


図2

- (3) 平行電極板で構成されるコンデンサの静電容量を大きくするには、(ウ) する方法がある。(5点)

- ① 電極板の面積を小さく
 ② 電極板の間隔を広く
 ③ 電極板間に誘電率の大きな物質を挿入

- (4) 導線の単位長さ当たりの電気抵抗は、その導線の断面積を3倍にしたとき、(エ) 倍になる。(5点)

- ① $\frac{1}{9}$ ② $\frac{1}{3}$ ③ $\sqrt{3}$

第2問 次の各文章の 内に、それぞれの の解答群の中から最も適したものを選び、その番号を記せ。(小計20点)

(1) p n 接合ダイオードに外部から逆方向電圧を加えると、p 形領域の多数キャリアである正孔は電源の負極に引かれ、 (ア) が広がる。(4点)

① 価電子帯 ② 空乏層 ③ n 形領域

(2) 半導体の電気抵抗は、一般に、半導体の温度が (イ)。(4点)

① 上昇すると増大する ② 上昇しても変化しない ③ 上昇すると減少する

(3) 電界効果トランジスタは、半導体の (ウ) キャリアの流れを電界によって制御する電圧制御形のトランジスタに分類される半導体素子である。(4点)

① 多数 ② 少数 ③ 真性

(4) 半導体メモリのうち、データの消去と書換えができ、電源を切ってもデータがそのまま消えずに残り、USBメモリ、SDカードなどに用いられるメモリは、 (エ) である。(4点)

① DRAM ② ROM ③ フラッシュメモリ

(5) トランジスタ回路において、ベース電流が40マイクロアンペア、エミッタ電流が2.62ミリアンペアのとき、コレクタ電流は (オ) ミリアンペアである。(4点)

① 2.22 ② 2.58 ③ 2.66

第3問 次の各文章の 内に、それぞれの の解答群の中から最も適したものを選び、その番号を記せ。 (小計20点)

- (1) 図1、図2及び図3に示すベン図において、A、B及びCが、それぞれの円の内部を表すとき、斜線部分を示す論理式が $\overline{A} \cdot C + B \cdot \overline{C} + \overline{B} \cdot C$ と表すことができるベン図は、 (ア) である。 (5点)

① 図1 ② 図2 ③ 図3

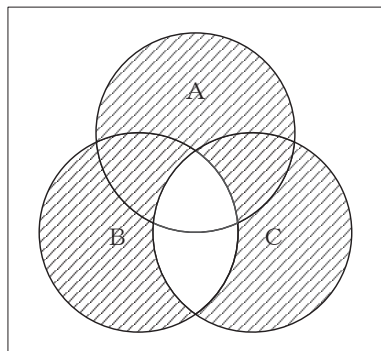


図1

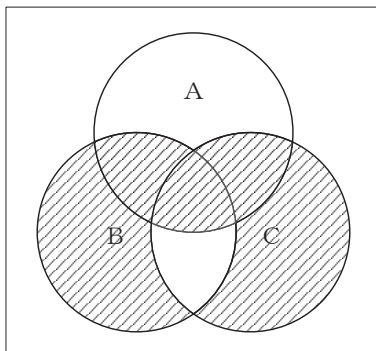


図2

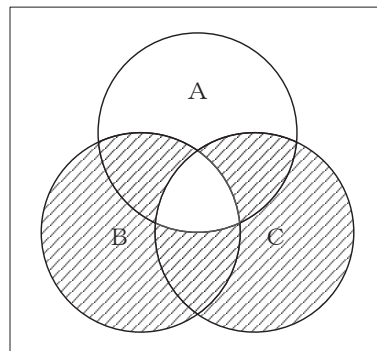


図3

- (2) 16進数のある数Xが次式で示されるとき、この数を2進数で表すと、 (イ) になる。 (5点)

$$X = 49$$

① 110001 ② 1001001 ③ 10001001

- (3) 図4に示す論理回路において、Mの論理素子が **(ウ)** であるとき、入力 a 及び b と出力 c との関係は、図5で示される。 (5点)

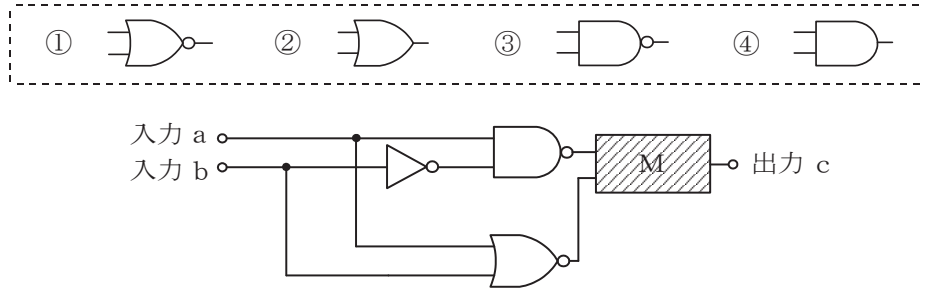


図4

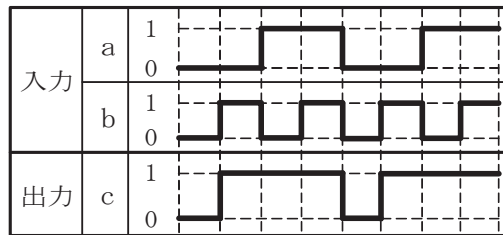


図5

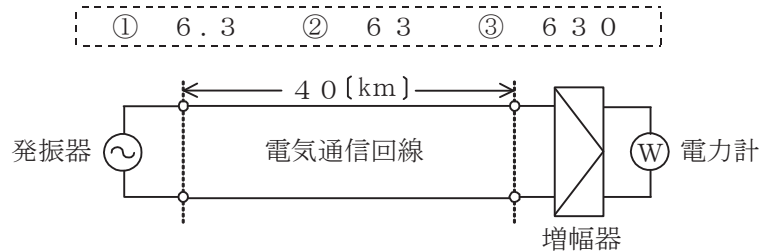
- (4) 次の論理関数 X は、ブール代数の公式等を利用して変形し、簡単にすると、 **(エ)** になる。 (5点)

$$X = (\overline{A} + B) \cdot (B + C) + (\overline{B} + C)$$

① 0 ② 1 ③ C

第4問 次の各文章の 内に、それぞれの の解答群の中から最も適したものを選び、その番号を記せ。 (小計20点)

- (1) 図において、電気通信回線への入力電力が630ミリワット、その伝送損失が1キロメートル当たり1.5デシベル、増幅器の利得が50デシベルのとき、電力計の読みは、 (ア) ミリワットである。ただし、入出力各部のインピーダンスは整合しているものとする。(5点)



- (2) 電力線からの誘導作用によって通信線(平衡対ケーブル)に誘起される静電誘導電圧は、一般に、電力線の電圧に (イ) 。

① 比例する ② 反比例する ③ 関係しない

- (3) 特性インピーダンスが Z_0 の通信線路に負荷インピーダンス Z_1 を接続する場合、 $Z_1=0$ のとき、接続点での入射電圧波は、 (ウ) 全反射される。(5点)

① 同位相で ② 逆位相で ③ 90度位相が遅れて

- (4) 平衡対ケーブルにおける誘導回線の信号電力を P_S ミリワット、被誘導回線の漏話による電力を P_X ミリワットとすると、漏話減衰量は、 (エ) デシベルである。(5点)

① $10 \log_{10} \frac{P_S}{P_X}$ ② $10 \log_{10} \frac{P_X}{P_S}$ ③ $20 \log_{10} \frac{P_S}{P_X}$ ④ $20 \log_{10} \frac{P_X}{P_S}$

第5問 次の各文章の 内に、それぞれの の解答群の中から最も適したものを選び、その番号を記せ。(小計20点)

- (1) アナログ信号の変調において、位相変調は、正弦搬送波の位相を入力信号の (ア) に応じて変化させる変調方式である。(4点)

① 振幅 ② 周波数 ③ 波長

- (2) 標本化定理によれば、サンプリング周波数を、アナログ信号に含まれている (イ) の2倍以上にすると、元のアナログ信号の波形が復元できるとされている。(4点)

① 最低周波数 ② 平均周波数 ③ 最高周波数

- (3) デジタル信号の伝送において、送信側で伝送データのビット列中に含まれる1の数に応じた検査のためのビットを付け加えて送り、受信側で受け取ったデータのビット列中に含まれる1の数を検査し、伝送路などで生じたビット誤りの検出を行う (ウ) 方式がある。(4点)

① CRC ② 冗長度抑圧 ③ パリティチェック

- (4) デジタルフィルタを用いてアナログ信号から特定の周波数帯域の信号を取り出す場合、フィルタの精度を上げるためには、アナログ信号をデジタル信号に変換するときに、 (エ) 必要がある。(4点)

① リング変調器を通す ② 量子化ステップの幅を小さくする
③ サンプリング周波数を低くする

- (5) 光ファイバ通信における光変調方式の一つである外部変調方式では、光を透過する媒体の屈折率や吸収係数などを変化させることにより、光の属性である (オ) 、周波数、位相などを変化させている。(4点)

① 強度 ② 利得 ③ スピンの方向

端末設備の接続のための技術及び理論

第1問 次の各文章の 内に、それぞれの の解答群の中から最も適したものを選び、その番号を記せ。(小計25点)

(1) アウトパルスダイヤル式電話機において、送受話器を上げた後、0ボタンを押下した場合は、選択信号として (ア) 個のダイヤルパルスが電話機から送出される。(5点)

- ① 1 ② 2 ③ 10

(2) 通話時のエコーによる影響を抑えるためのエコーキャンセラには、一般に、エコー経路の伝搬特性を推定してデジタル信号処理により疑似エコーを作り出し、その疑似エコーの位相を (イ) 信号を受信信号に加えることによりエコーを相殺させる方法などが用いられている。(5点)

- ① 90度遅らせた ② 反転させた ③ 90度進めた

(3) 音声通信サービスにおける通話時の音声品質に関する主観評価のうち、複数の被験者に音声の品質を5段階で評価してもらい、その評点の加重平均値により品質評価する方法は、平均オピニオン評点又は (ウ) といわれる。(5点)

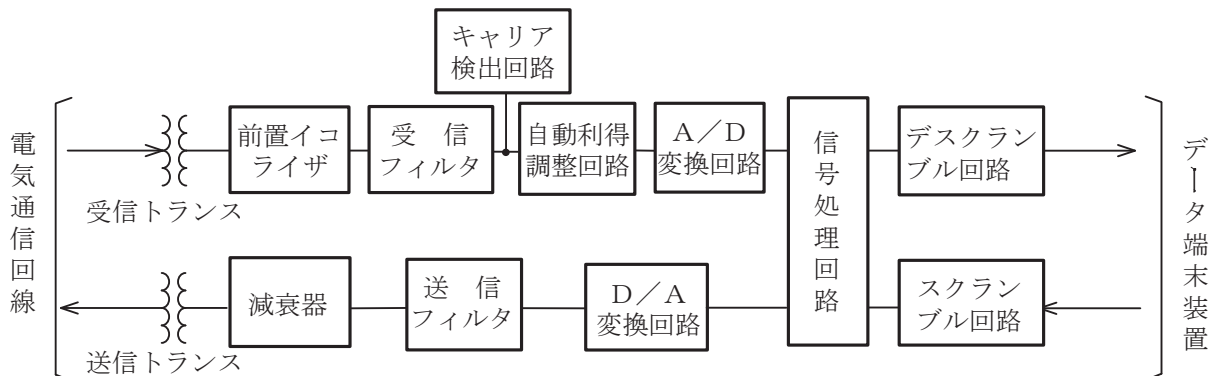
- ① MOS ② PESQ ③ R値

(4) グループ3(G3)ファクシミリの規格で、ITU-T勧告V.34に準拠した最高通信速度 (エ) キロビット/秒のモデムを搭載するファクシミリは、一般に、スーパーG3ファクシミリといわれる。(5点)

- ① 14.4 ② 33.6 ③ 64.0

(5) 図に示す同期式変復調装置のブロック図において、受信信号に含まれている雑音などの不要信号成分を取り除くためのものは、 (オ) である。(5点)

- ① スクランブル回路 ② 自動利得調整回路
③ 受信フィルタ ④ キャリア検出回路



第2問 次の各文章の 内に、それぞれの の解答群の中から最も適したものを選び、その番号を記せ。(小計25点)

- (1) ISDN基本ユーザ・網インタフェースの機能群は、NT1、NT2、TA、TE1及びTE2から構成され、 (ア) は、NT2の機能を有している。(5点)

① IP電話機 ② PBX ③ スプリッタ

- (2) ISDN基本ユーザ・網インタフェースにおける回線交換モードでは、呼制御信号の伝送に (イ) チャンネルを用いる。(5点)

① D ② B ③ H

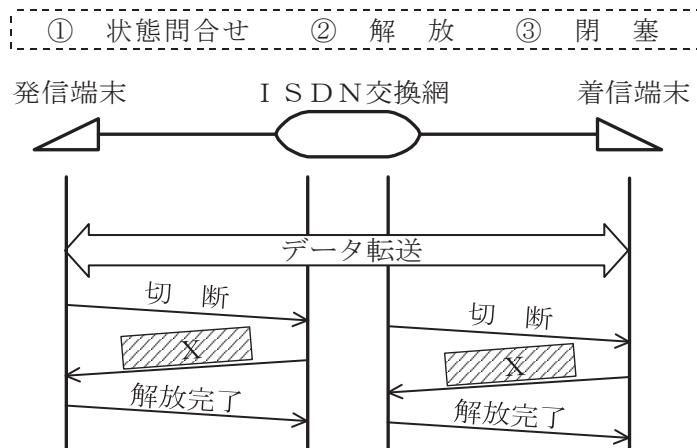
- (3) ISDN基本ユーザ・網インタフェースのレイヤ1において、端末とデジタル回線終端装置間の伝送路符号は、100%パルス幅の (ウ) 符号(疑似3値符号)が用いられている。(5点)

① B8ZS ② CMI ③ AMI

- (4) ISDN基本ユーザ・網インタフェースにおいて、LAPDによる (エ) フレームの転送は非確認形情報転送モードで行われる。(5点)

① 非番号制情報(UI) ② 制御情報交換 ③ 監視

- (5) 図は、ISDN基本ユーザ・網インタフェースの回線交換呼におけるデータ転送から解放完了までの一般的な呼制御シーケンスを示したものである。図中のXは (オ) メッセージを示す。(5点)



第3問 次の各文章の 内に、それぞれの の解答群の中から最も適したものを選び、その番号を記せ。(小計25点)

- (1) ISDN基本アクセスメタリック加入者線伝送方式において使用されるDSUには、加入者線の線路損失やブリッジタップによるエコーを補償するための (ア) が用いられている。(5点)

① 等化器 ② 電力分離フィルタ ③ 端末終端回路

- (2) ISDN基本ユーザ・網インタフェースの機能群に対応するISDN標準端末の一つとして、 (イ) 電話機がある。(5点)

① IP ② アナログ ③ デジタル

- (3) ISDN基本ユーザ・網インタフェースにおいて使用されるTAには、Bチャンネルを2本束ねて、128キロビット/秒の通信速度を (ウ) 転送で実現するMP通信といわれる機能をサポートするものがある。(5点)

① DMA ② バルク ③ インタラプト

- (4) 他人のクレジットカードやキャッシュカードの磁気記録情報を不正に読み取るなどの行為は、一般に、 (エ) といわれる。(5点)

① スキミング ② トラッシング ③ フィッシング

- (5) パーソナルコンピュータ(PC)には、一般に、電源投入直後にあらかじめ設定された (オ) パスワードを入力しなければ起動しないようにする機能があり、OSを不正に再インストールされたりPCに不正にログオンされることを防ぐ効果がある。(5点)

① ワンタイム ② サーバ ③ BIOS

第4問 次の各文章の 内に、それぞれの の解答群の中から最も適したものを選び、その番号を記せ。(小計25点)

- (1) JIS C 0303:2000 構内電気設備の配線用図記号に規定されている電話・情報設備のうち、端子盤の図記号は、 (ア) である。(5点)



- (2) 測定レンジが手動切替式のアナログ式テスタを用いて計測予測値が不明な電圧値や電流値を測定する場合、最初に、 (イ) レンジで測定してから順次適切なレンジに切り替えて測定する。(5点)

① 最小 ② 中間 ③ 最大

- (3) ISDN(基本インタフェース)回線における電気通信事業者側からのメタリック平衡対ケーブルの電気的特性についての試験には、静電容量試験、外来電圧試験及び (ウ) 試験があり、いずれの試験もA線ーアース間、B線ーアース間及びA線ーB線間における測定項目がある。(5点)

① 心線対照 ② 絶縁抵抗 ③ ループ抵抗

- (4) ISDN基本ユーザ・網インタフェースのポイント・ツー・ポイント構成において、端末設備としてグループ3(G3)ファクシミリ装置を使用する場合、G3ファクシミリ装置は、ISDN回線に接続されたDSU内蔵TAの (エ) ポートに接続すればよい。(5点)

① アナログ ② S/T ③ RS-232C

- (5) ISDN基本ユーザ・網インタフェースのポイント・ツー・マルチポイント構成において、 (オ) との間は、4線式の本ス配線で接続される。(5点)

① DSUとTA ② TAとアナログ電話機 ③ 保安器とDSU

端末設備の接続に関する法規

第1問 次の各文章の 内に、それぞれの の解答群の中から、「電気通信事業法」又は「電気通信事業法施行規則」に規定する内容に照らして最も適したものを選び、その番号を記せ。
(小計25点)

- (1) 電気通信事業法に規定する「検閲の禁止」、「秘密の保護」又は「利用の公平」について述べた次の文章のうち、誤っているものは、(ア) である。(5点)

- ① 電気通信事業者の取扱中に係る通信は、犯罪捜査に必要であると総務大臣が認めた場合を除き、検閲してはならない。
- ② 電気通信事業に従事する者は、在職中電気通信事業者の取扱中に係る通信に関して知り得た他人の秘密を守らなければならない。その職を退いた後においても、同様とする。
- ③ 電気通信事業者は、電気通信役務の提供について、不当な差別的取扱いをしてはならない。

- (2) 端末系伝送路設備とは、端末設備又は (イ) と接続される伝送路設備をいう。(5点)

- ① 電気通信回線設備 ② 自営電気通信設備 ③ 事業用電気通信設備

- (3) 総務大臣は、電気通信事業者が重要通信に関する事項について適切に配慮していないと認めるときは、当該電気通信事業者に対し、利用者の利益又は公共の利益を確保するために必要な限度において、(ウ) その他の措置をとるべきことを命ずることができる。(5点)

- ① 契約の内容の変更 ② 業務の一部の停止 ③ 業務の方法の改善

- (4) 電気通信事業法の「端末設備の接続の検査」において、電気通信事業者の電気通信回線設備と端末設備との接続の検査に従事する者は、端末設備の設置の場所に立ち入るときは、その (エ) を示す証明書を携帯し、関係人に提示しなければならないと規定されている。(5点)

- ① 身分 ② 計画 ③ 経歴

- (5) 電気通信事業法に規定する「工事担任者による工事の実施及び監督」及び「工事担任者資格者証」について述べた次の二つの文章は、(オ)。(5点)

A 工事担任者は、端末設備又は自営電気通信設備を接続する工事の実施又は監督の職務を誠実に行わなければならない。

B 工事担任者資格者証の種類及び工事担任者が行い、又は監督することができる端末設備若しくは自営電気通信設備の接続に係る工事の範囲は、総務省令で定める。

- ① Aのみ正しい ② Bのみ正しい ③ AもBも正しい ④ AもBも正しくない

第2問 次の各文章の 内に、それぞれの の解答群の中から、「工事担任者規則」、「端末機器の技術基準適合認定等に関する規則」、「有線電気通信法」、「有線電気通信設備令」又は「不正アクセス行為の禁止等に関する法律」に規定する内容に照らして最も適したものを選び、その番号を記せ。(小計25点)

- (1) 工事担任者資格者証の交付を受けた者は、端末設備等の接続に関する (ア) 及び技術の向上を図るように努めなければならない。(5点)

① 知識 ② 経験 ③ 能力

- (2) 端末機器の技術基準適合認定等に関する規則に規定する、端末機器の技術基準適合認定番号について述べた次の文章のうち、誤っているものは、 (イ) である。(5点)

① 総合デジタル通信用設備に接続される端末機器に表示される技術基準適合認定番号の最初の文字は、Cである。
② 専用通信回線設備に接続される端末機器に表示される技術基準適合認定番号の最初の文字は、Bである。
③ インターネットプロトコル移動電話用設備に接続される端末機器に表示される技術基準適合認定番号の最初の文字は、Fである。

- (3) 有線電気通信法は、有線電気通信設備の設置及び使用を規律し、有線電気通信に関する (ウ) することによって、公共の福祉の増進に寄与することを目的とする。(5点)

① 競争を促進 ② 規格を統一 ③ 秩序を確立

- (4) 有線電気通信設備令に規定する用語について述べた次の文章のうち、正しいものは、 (エ) である。(5点)

① 線路とは、送信の場所と受信の場所との間に設置されている電線及びこれに係る中継器その他の機器であって、これらを支持し、又は保蔵するための工作物を除いたものをいう。
② 支持物とは、電柱、支線、つり線その他電線又は強電流電線を支持するための工作物をいう。
③ 強電流電線とは、強電流電気の伝送を行うための導体をいい、絶縁物又は保護物で被覆されている場合は、これらの物を除く。

- (5) 不正アクセス行為の禁止等に関する法律において、 (オ) とは、電気通信回線に接続している電子計算機(以下「特定電子計算機」という。)の利用(当該電気通信回線を通じて行うものに限る。)につき当該特定電子計算機の動作を管理する者をいう。(5点)

① アクセス管理者 ② ネットワーク管理責任者 ③ セキュリティ管理者

第3問 次の各文章の 内に、それぞれの の解答群の中から、「端末設備等規則」に規定する内容に照らして最も適したものを選び、その番号を記せ。(小計25点)

- (1) アナログ電話用設備とは、電話用設備であって、端末設備又は (ア) を接続する点においてアナログ信号を入出力とするものをいう。(5点)

① 自営電気通信設備 ② 有線電気通信設備 ③ 電気通信回線設備

- (2) 利用者の接続する端末設備は、事業用電気通信設備との責任の分界を明確にするため、事業用電気通信設備との間に分界点を有しなければならない。分界点における接続の方式は、端末設備を (イ) ごとに事業用電気通信設備から容易に切り離せるものでなければならない。(5点)

① 配線設備 ② 自営電気通信設備 ③ 電気通信回線

- (3) 鳴音とは、 (ウ) 又は音響的結合により生ずる発振状態をいう。(5点)

① 光学的 ② 電氣的 ③ 機械的

- (4) 「絶縁抵抗等」において、端末設備の機器は、その電源回路と筐体及びその電源回路と事業用電気通信設備との間において、使用電圧が750ボルトを超える直流及び600ボルトを超える交流の場合にあっては、その使用電圧の1.5倍の電圧を連続して (エ) 分間加えたときこれに耐える絶縁耐力を有しなければならないと規定されている。(5点)

① 10 ② 15 ③ 20

- (5) 「配線設備等」において、配線設備等の電線相互間及び電線と大地間の絶縁抵抗は、直流 (オ) ボルト以上の一の電圧で測定した値で1メガオーム以上であることと規定されている。(5点)

① 100 ② 200 ③ 300

第4問 次の各文章の 内に、それぞれの の解答群の中から、「端末設備等規則」に規定する内容に照らして最も適したものを選び、その番号を記せ。(小計25点)

(1) アナログ電話端末の直流回路は、 (ア) ものでなければならない。(5点)

- ① 発信を行うとき呼の設定を行うためのメッセージを送出する
- ② 応答又は通信が終了したとき呼の切断を行うためのメッセージを送出する
- ③ 発信又は応答を行うとき閉じ、通信が終了したとき開く
- ④ 発信を行うとき開き、応答又は通信が終了したとき閉じる

(2) アナログ電話端末の「選択信号の条件」における押しボタンダイヤル信号について述べた次の文章のうち、誤っているものは、 (イ) である。(5点)

- ① 低群周波数は、600ヘルツから900ヘルツまでの範囲内における特定の四つの周波数で規定されている。
- ② ダイヤル番号の周波数は、低群周波数のうちのひとつと高群周波数のうちのひとつとの組合せで規定されている。
- ③ ミニマムポーズとは、隣接する信号間の休止時間の最小値をいう。

(3) 専用通信回線設備等端末は、総務大臣が別に告示する電氣的条件及び (ウ) 条件のいずれかの条件に適合するものでなければならない。(5点)

- ① 光学的
- ② 磁氣的
- ③ 機械的

(4) 移動電話端末の「基本的機能」について述べた次の文章のうち、誤っているものは、 (エ) である。(5点)

- ① 発信を行う場合にあつては、発信を要求する信号を送出するものであること。
- ② 応答を行う場合にあつては、応答を要求する信号を送出するものであること。
- ③ 通信を終了する場合にあつては、チャンネル(通話チャンネル及び制御チャンネルをいう。)を切断する信号を送出するものであること。

(5) 総合デジタル通信端末は、自動再発信を行う場合(自動再発信の回数が15回以内の場合を除く。)にあつては、その回数は最初の発信から3分間に (オ) 以内でなければならない。この場合において、最初の発信から3分を超えて行われる発信は、別の発信とみなす。なお、この規定は、火災、盗難その他の非常の場合にあつては、適用しない。(5点)

- ① 1回
- ② 2回
- ③ 3回

試験問題についての特記事項

- (1) 試験問題に記載されている製品名は、それぞれ各社の商標又は登録商標です。
なお、試験問題では、® 及び TM を明記していません。
- (2) 問題文及び図中などで使用しているデータは、全て架空のものです。
- (3) 論理回路の記号は、MIL記号を用いています。
- (4) 試験問題では、常用漢字を使用することを基本としていますが、次の例に示す専門的用語などについては、常用漢字以外も用いています。
[例] ・迂回(うかい) ・筐体(きょうたい) ・輻輳(ふくそう) ・撚り(より) ・漏洩(ろうえい) など
- (5) バイト[Byte]は、デジタル通信において情報の大きさを表すために使われる単位であり、一般に、2進数の8桁、8ビット[bit]です。
- (6) 情報通信の分野では、8ビットを表すためにバイトではなくオクテットが使われますが、試験問題では、一般に、使われる頻度が高いバイトも用いています。
- (7) 試験問題のうち、正誤を問う設問において、句読点の有無など日本語表記上若しくは日本語文法上の誤りだけで誤り文とするような出題はしていません。
- (8) 法令に表記されている「メガオーム」は、「メガオーム」と同じ単位です。
- (9) 法規科目の試験問題において、個別の設問文中の「」表記は、出題対象条文の条文見出しなどを表しています。また、出題文の構成上、必ずしも該当条文どおりには表記しないで該当条文中の()表記箇所の省略や部分省略などしている場合がありますが、()表記の省略の有無などだけで正誤を問うような出題はしていません。